



とよだより No.5

図書部

読書週間の様子

11月の読書週間には、図書委員が企画した取り組みがありました。ピンピンビンゴのカードの問題を調べたり、紹介カードを書いてスタンプをもらったりする姿が見られました。紹介カードは図書館前の掲示板に貼っています。なんと期間中に576枚ものカードを書いてくれました。そのなかからいくつか紹介します。ぜひ、読んでみてくださいね。

「くすのきだんちは10かいだて」

武鹿 悦子作 末崎茂樹絵 ひかりのくに

1年 Tさんのおすすめ

うつくしいバイオリンの ねいろを ききたいです。

「もりのとけいやさん」

舟崎靖子作 舟崎克彦絵 偕成社

1年 Oさんのおすすめ

ふくろうさんが ゆめで ボクシングのポーズをしたところが おもしろかったです。

「ピーターラビットのおはなし」

ビクトリアス・ポター作・絵 福音館書店

2年 Sさんのおすすめ

おかあさんが かいものにいくので ピーターは るすばんします。ピーターはとても わるいこだったから、おひやくしょうのマグレガーさんの はたけにしひこみ つかまりそうになります。にげられるかな…。

「ねこのおんがえし」

柘 あおい作 宮崎 駿企画 徳間書店

2年 Tさんのおすすめ

ねこのくにに まぎれこんでしまった主人公が さいごに うれしそうに バロンとおわかれするのがいいとおもいました。

「すら～り キンギョ」

高岡 昌江文 正幹作 田内 志文写真 アリス館

3年 Mさんのおすすめ

いろいろなキンギョのようすがかかれています。なにをしているか わかりやすいです。

「にせものの かぎばあさん」

手島 悠介作 岡本風子絵 岩崎書店

3年 Sさんのおすすめ

かぎばあさんが いろいろ まちがえてしまうのが おもしろいです。

「毎日生きるコツ」

学研プラス「毎日生きる」編集委員会 学研プラス

4年 Tさんのおすすめ

相手の気持ちがわかる本です。キャラクターといっしょにコツを知ることができます。

「いえでででんしゃ こしょうちゅう?」

あさのあつこ作 佐藤真紀子絵 新日本出版社

4年 Mさんのおすすめ

でんしゃが こわれて 歩いているところが つらそうだった。

「ねらわれた星」

豊 新一作 和田 誠絵 理論社

5年 Hさんのおすすめ

さいごに びっくりする結末で、ぜんぜん 予想できなくて おもしろいので ぜひ 読んでください。

「妖怪アパートの幽雅な日常」

香月 日輪作 講談社

5年 Kさんのおすすめ

両親をなくし、おばの家で住んでいた稲葉夕土。格安でかりたアパートには まさかの妖怪が!! 妖怪たちとくらす日々や高校生活などおもしろいですよ。ぜひ、読んでみてください!

「ぼくらの七日間戦争」

宗田 理作 ポプラ社

6年 Sさんのおすすめ

先生や親たちに 反乱して戦争をおこす話で、とてもおもしろいです。

「グレックのだめ日記」

ジェフ・キニー作 中井はるの訳 ポプラ社

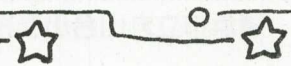
6年 Sさんのおすすめ

おちこんでいる人でも、この本を読むと元気が出ます。

おしらせ

スタンプカードは12月も続けることになりました!

本をかりると1さつにつき1つスタンプおします。ひとり2さつまで 本をかりられます。



「ねむいねむいねずみのクリスマス」

ささき まき作絵 PHP出版

たびをしていた ねずみは さむくて さむくて そりのなかの おおきなふくろに もぐりこみます。なんと、そこはサンタさんのふくろの なかだったのです。つぎの あさ めをさますと しらないいえの くつしたのなか。そっと でようとすると ねこが…。ねずみは どうなるでしょう？

「ふくろうくん」

アーノルド・ローベル絵 三木卓訳 文化出版局 こどもの本

ふくろうくんがいえで だんろにあたっていると げんかんで おとがします。おきやくさまは なんと ふゆでした。「さあ、ふゆくん おはいいよ。」と、まねきいれますが…。

「千年ぎつねの秋冬コレクション」

斎藤洋作 高島純絵 佼成出版

12月のある日 千年ぎつねは 町にでかけます。そこで 千年ぎつねはサンタクロースにばけることを 愚いづきます。うまく ばけることは できるでしょうか？プレゼントは石ころにもどったりしないでしょうか？秋・冬の二つのお話を入っています。

「盗賊会社」

星 新一作 和田 誠絵 理論社

クリスマスのよる、エヌ氏の家にサンタクロースがやってきて 「金をくれ」という。この人は 本物のサンタクロースなのか 強盗なのか…？そして エヌ氏はどうするでしょう？

「ばあばは、だいじょうぶ」

楠 章子作 いしい つとむ絵 童心社

ばあばは、いつもいってくれていた。「つばさは だいじょうぶだよ」って。そんな ばあばが、「わすれてしまう」びょうきになって…。

「いじめのきもち」

村山士郎編 小泉るみ子絵 童心社

小中学生の詩がのっています。ちょっと手に取って読んでみませんか？

汚染された心 小学6年の詩

友だちの悪口を 言っている人がいた。

うわっ ひどいと思って 私はそれを友だちに言った。

あれ？ まって？ 同類じゃん！ 私も彼女も

1番なりたくないと思ったのに

自分はちがうと思ったのに

1番彼女に近かった。



「それ日本と逆！？文化のちがいが習慣のちがいが」

須藤健一監修 学研

日本ではあたりまえの習慣が 外国ではマナー違反に…。それぞれの国の考え方がわかると なるほどと理解できますよ。いろいろな国に興味を持つことから始めてみましょう。

「窓をひろげて考えよう 体験！メテアリテラシー」

下村健一著 かもがわ出版

友だちの間で広まるうわさ、スマホにとびこんでくる情報。そのまま信じて大丈夫？ページをめくるだけで、情報の見方を広げるトレーニングができますよ。「軽い気持ち」で発した一言が、インターネットで広がってしまうと、「そんなつもりじゃなかった」は通用しなくなってしまいます。ぜひ、手に取って読んでみてくださいね。